

平成 29 年度

岡山大学大学院法務研究科

法学未修者入試 A 日程

<事前課題>

高齢者・障がい者・児童への虐待件数は年々増加しており、社会問題となっている。これら虐待問題について、1,600 字以上 2,400 字以内で、その実状、課題を明らかにし、課題解決の方法について記述せよ。

- ・高齢者・障がい者・児童のいずれかに絞っても、あるいは横断的に検討してもよい。なお、本事前課題は法的知識を問うものではない。
- ・最低字数以上であることを必須とし、字数がそれを上回れば、字数が少ないことのみをもって評価が低くなることはない。
- ・解答に際して、図表は使用できない（統計・調査結果などは、文章により表現すること）。

<事前課題の解答方法について>

1. 学生募集要項で指定している事前課題解答用紙（表紙を含めて 7 枚）に横書きで、手書きで記述してください。
2. 事前課題解答用紙は、学生募集要項に同封していますが、ホームページ上の解答用紙をダウンロードして使用してもかまいません。
3. 解答用紙は表紙および未記入の頁も含め、7 枚すべてを提出してください。
4. 提出にあたっては、左上部をホチキス止めしてください。
5. 障がい等のある方で手書きの困難な方は、学生募集要項 4 頁「6 障がい等のある方の受験上及び修学上の特別措置」に基づき、あらかじめご相談ください。パソコン使用等障がいの状態に応じた手書き以外の方法に配慮します。
6. 学生募集要項 4 頁「6 障がい等のある方の受験上及び修学上の特別措置」の相談期間以降に事故等で手書きが困難になった場合は、すみやかに法務研究科教務担当にご相談ください。

【出題意図】

地域の抱える社会問題に対する考察力を問うた。問題発見・論点設定、調査研究、論理的思考、説得力、文章力を総合的に評価した。